



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平出吉範 幹事 山崎秀亮 会報委員長 本島清隆 第3065回 例会2025.5.22 No.1695



2024-25年度 RI テーマ

THE MAGIC OF
ROTARY

ソング 君が代 奉仕の理想
四つのテスト 職業・社会奉仕委員会
会長談話 平出吉範会長

先日は環境保全例会に参加いただいた会員の皆さま、ご苦労様でした。青少年育成事業として継続しています、ボーイスカウト伊那第1団との野営の森整備と植樹の事業も滞りなく終了して、私の任期も早いもので、残すところ1か月余りとなりました。そんな限られた時間の中で、今日はロータリーの5大奉仕について少しお話しいたします。



ロータリークラブは奉仕団体であると言われています。その奉仕活動の指針となるものが5大奉仕です。

1. クラブ奉仕 2. 職業奉仕 3. 社会奉仕
 4. 国際奉仕 5. 新世代(青少年)奉仕
- これらの5つを指します。

クラブ奉仕は、例会や事業に積極的に参加して交流することで自らを高め、クラブの質を向上させることです。

職業奉仕は職業倫理を高める自己研鑽と、自己の職業を通して他者へ奉仕することです。

社会奉仕は、地元の地域社会に対する奉仕活動です。

国際奉仕は国際理解を深め、親善・平和維持を目的にしたプロジェクトに参加協力するものです。

新世代奉仕は、次世代を担う青少年の健全育成と支援を行うものです。

ロータリーの定款の原文に罹っています service という言葉を「奉仕」と訳していますの

で、現代では、硬く分かりにくい言葉になっているような気がします。

5大奉仕は、ロータリークラブが行っている活動の5本柱であるご理解いただければと思います。私たち伊那RCの活動をこの5大奉仕にあてはめると、社会奉仕は地域伝統芸能の保存と後継者育成を目的とした「中尾歌舞伎秋季公演」があります。国際奉仕に関しては、ロータリー平和基金への寄付、ポリオプラスへの寄付活動があげられますが、あまり積極的な活動を行っていないのが現状かと考えています。新世代奉仕に関しては今年度から始まった「上伊那中学校女子バレーボール大会伊那RCカップ」と、「ボーイスカウト伊那第1団」への支援があげられます。それぞれの活動を顧みて例年踏襲ではなく、より発展した次年度を迎えられますよう、今日の引継ぎを行っていただければと思います。

誕生祝

小松大介

結婚記念日祝

岩附 宏 登内豊明

小松肇彦

工藤陽介 出澤英則

在籍祝

下枝正一(31) 山田 益(25)

向山賢悟(9) 本郷一博(6)

幹事報告 山崎秀亮幹事

1. 地区事務所からのお知らせです。

- ① 過日 2025-26年度地区補助金対象クラブ選考会が行われ、厳正な審査の結果、申請のあったクラブについて無事に承認をいただきましたこと、ここにご報告申し上げます。今後、地区事務所より RI 財団本部へ一括



申請をいたします。問題がなければ財団により承認され、7月上旬頃本部より補助金が振り込まれ、それをもって正式な承認となります。

- ② 国際ロータリー第2520地区ガバナ一、大船渡RC、大船渡西RC会長・幹事より、大規模山林火災による支援金の御礼状が参りました。
- ③ 2025-2026年度長期青少年交換派遣学生募集要項です。

派遣期間 2026年7月から2027年7月までの約1年間

募集人員 4名程度

派遣国 フランス、フィンランド、スイス、ブラジル、メキシコ、オーストリア、デンマーク、ハンガリー、イタリア、台湾、タイ他

- ④ インターアクト実行委員会より「第12回 全国インターアクト研究会 長野会議」の御礼状が参りました。

2. 先日お願いしました「緑の募金」は、24,037円でした。

ご協力ありがとうございました。

☆お知らせ

- ・本日例会終了後、理事会を開催いたしますので役員・理事の方はご出席下さい。
- ・次回は5月29日(木)「伊那中央RC合同例会」です。

理事会報告概要

1. 5月のプログラム 2. 観桜会収支報告

委員会報告 【ロータリーの友】5月号紹介
青少年奉仕月間 小林句子副会長

横組み P7~11 では、特集青少年月間で、ミライへの扉を開くと題して地域を挙げ、プログラミングコンテストを開催する東京八王子の挑戦について紹介されています。日本ではスマートフォンの普及が進む一方で、若者世代のパソコンやタブレットの所有率が低下しており、子供の約5割が校外では常時にパソコンを使っておらず、AIなどが経済を牽引するデジタル時代の人材育成で、世界に大きく後れを取る可能性が懸念されているそうです。そこで東京八王子では、地域を巻き込んでデジタル先進都市を作ろうと活動を進めているそうです。小中学校の教員向けに運用実験を踏まえたセミナーを実施、高校生にはソーシャルリーダーシッププログラ

ムを実施しました。そしてコロナ禍の2021年に第1回のプログラミングコンテストを、中学生以下を対象に実施し、市内外から34件の応募が有りました。その後、2022年には84件、2023年には480件と増え、八王子市や地元商工会議所にも働きかけ、組織の法人化を決めました。その後の経過も載っていますので読んで下さい。すごいです。

縦組 P4~8 では、企業組織におけるメンタルヘルスはなぜ大事かと題して、東京大学の教授の川上憲人氏の講演が紹介されています。精神疾患はなかなか気づかれず大変つらい病気ですが、日本人の100人に3人が現在治療中だそうです。その受診率の低さが問題で、多くの人が自然に良くなるのを待っている状態が続いているようです。そんな人の中には離職や休業、再発や自殺リスク等が課題になっています。

【環境保全例会報告】

5月18日(日)に行われた環境保全例会について、**工藤陽介職業・社会奉仕副委員長**より、作業内容等の報告がされた。

出席報告 会員数52名 内出席免除者16名
出席者29名 事前メーキャップ0名 出席率69.04%

ニコニコボックス

- ・平出吉範 暑いです。
- ・藤澤秀敬・藤澤洋二 昨年度の長野県プロドライバー事故防止コンクールで、伊那バスと伊那タクシーは最優秀賞を受賞しました。伊那バスは2年連続です。
- ・飯島松一 今年から指導を始めた上農高校女子バレーボールクラブが、30年ぶりに県大会出場することになりました。

・在籍祝

ラッキー賞

山崎秀亮 本郷一博
菅 靖世 宮下金俊
中山一郎 平澤泰斗
小河節郎



現・次期委員長引継ぎ・委員会反省会

